

2019/11/14

# マーケット・フォーカス

## 商品

投資情報部  
シニアストラテジスト兼  
テクニカルアナリスト  
中島 三養子

### 原油は上昇一服か、金は約3ヵ月ぶり安値水準に

- WTI原油先物価格：2019年度中の予想レンジは1バレル=50ドル～70ドル
- NY金先物価格：2019年度中の予想レンジは1トロイオンス=1,350ドル～1,550ドルを想定



2019/11/13のWTI(ウェストテキサスインターミディエイト)原油先物価格は1バレル=57.12ドル。足元では米中貿易交渉の進展期待から、今後の原油需要が回復するとの見方が強まり堅調に推移。11/5時点の投机筋ポジションは差引40万枚超の買い越しとなっているほか、三角持ち合いのなか200日線近辺までの戻りとなっていること等から上昇一服か。突発的な事象がない限り、12/5の石油輸出国機構(OPEC)総会で減産延長となれば、引き続き200日線前後でのみ合いとなる。



2019/11/13のNY金先物価格は1トロイオンス=1,463.3ドルと約3ヵ月ぶりの安値水準。米中貿易交渉の進展や、米国の利下げの打ち止め示唆等から調整含みに。11/5時点の投机筋ポジションは差引約28万枚買い越しで横ばい傾向となっており、投資家は米中貿易交渉の決裂や英国の合意なきEU離脱等への警戒感が払しょくできていないようだ。一方で、それらの進展から世界経済の減速懸念が後退するようであれば、200日線のある1トロイオンス=1,400ドル前後が下値めどとして意識されよう。

## 金融商品取引法に係る重要事項

- 当社取り扱いの商品等(外貨建商品等も含む)にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料(投資信託の場合は銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸費用等)をご負担いただきます。債券を当社との相対取引によりご購入いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 各商品等には価格の変動や発行者の信用状況の悪化等により損失が生じるおそれがあります。
- なお、債券の利金・償還金の支払いについて、発行者の信用状況等によっては、支払いの遅滞・不履行が生じるおそれがあります。
- 外貨建商品等の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。また、売却時等の為替相場の状況によっては為替差損が生じ、損失を被るおそれがあります。
- 商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。

商号等：みずほ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第94号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

広告審査番号：MG5690-191114-02